

氏名	きたの きよはる <b>北野 清治</b>			
生年月日	昭和28年生	住所	大阪府貝塚市	
品目	泉州水なす（せんしゅうみずなす） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般的な「なす」と比べて皮が薄くて瑞々しく、絞ると水分が出る</li> <li>・ 江戸時代初期から栽培され、種や栽培技術は門外不出と伝えられている</li> <li>・ 平成19年に地域団体商標登録</li> <li>・ 泉州地域では、平成8年度の20ha、130戸から、平成26年度には46ha、219戸に増加</li> <li>・ JA大阪泉州の管内では、販売額は約6億円に達し、首都圏にも4700万円を出荷</li> </ul>			
技術	ビニールハウスと露地栽培による「水なす」の周年出荷 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施肥量を抑さえた適切な栽培管理（摘葉、主枝誘引、側枝剪定、ホルモン剤処理）</li> <li>・ 加温半促成栽培(12月～7月)、無加温半促成栽培(3月～8月)、露地栽培(6月～11月)を組合せ</li> <li>・ 自家の稲わらを裁断・発酵したたい肥を投入（推計で1～1.5t/10a）</li> </ul>			
活動状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3代にわたって農業を営み、父親の代から水なすを栽培</li> <li>・ 清治氏は25才で就農、補助事業を活用してビニールハウスを本格的に導入</li> <li>・ 現在の経営面積は1.5haで、うち水なすの栽培面積は40a（30aがビニールハウス）</li> <li>・ 農作業を省力化し、インターネットで水なすや水なす漬け等の加工品販売</li> <li>・ 農の雇用事業等により新規就農者を受け入れ（2名就農）</li> </ul>			
相談に 応じられる 分野・内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水なす栽培の稲わらを用いた堆肥作り</li> <li>・ 水なす栽培の肥料を必要最小限に抑えた栽培方法</li> </ul>			
受賞歴等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成18年 貝塚市農業祭 府議会議長賞</li> <li>・ 平成23年 貝塚市農業祭 優良農家</li> <li>・ 平成24年 大阪府「農の匠」認定</li> </ul>			
主な役職	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 貝塚市農業委員（平成20年～26年）</li> <li>・ 大阪泉州農業協同組合軟弱蔬菜生産出荷部会副会長（平成23年～24年）</li> </ul>			
HP	<a href="http://www.kitanofarm.com/">http://www.kitanofarm.com/</a> （北野農園）			

